

メール
のやりとり

返信はいらないからね

本当に不要なのか社交辞令なのか、悩ませてしまう。

送ったメールに対して、相手に返信させるのは悪いし、用件さえ伝わればいいので「返信はいらないからね」と、親切心から送ったとします。相手に返信する負担をかけるにすむし、何度もやり取りが続いて大変なときは、区切りがつけられるから、と考えてのことでしょう。

ただ、受け取った相手は「返信しないほうがいいのかな」「絶対に返事をしてくるってことかな」といろいろ考えて、どう対応しようか迷う人も多いのです。

本当に返信が不要で、あなた自身、「返信が来ても面倒だな……」と考えていることもあると思います。そんなときは、なぜ返信がいらないのか、理由を伝えるとよいでしょう。

気心の知れたママ友に対してなら、「わたしも返信するの面倒だから、返信いらないよ！(笑)」と、はっきり言いましょう。はっきりと言うことが、相手の心を軽く

することもあります。

逆に、あなたが「返信はいらない」と書かれたメールを受け取った場合も考えてみましょう。

たとえば、学校のPTA関係での大事な連絡事項は、全員が確認したことがわかったほうが、連絡漏れがなく安心です。

返信がいらないと書かれていて、対応を迷ったときは、「OK」を表わす絵文字だけ返信するのもひとつの手です。

アドバイス

「やっぱりきちんと返信したほうがいいかな？」と、裏を読む人もいます。なぜ返信不要なのか、理由を書きしておくとういでしょう。

